

Swiss Army Knife for PDF files



jPDF Tweak^{1.1}

ガイドブック日本語版

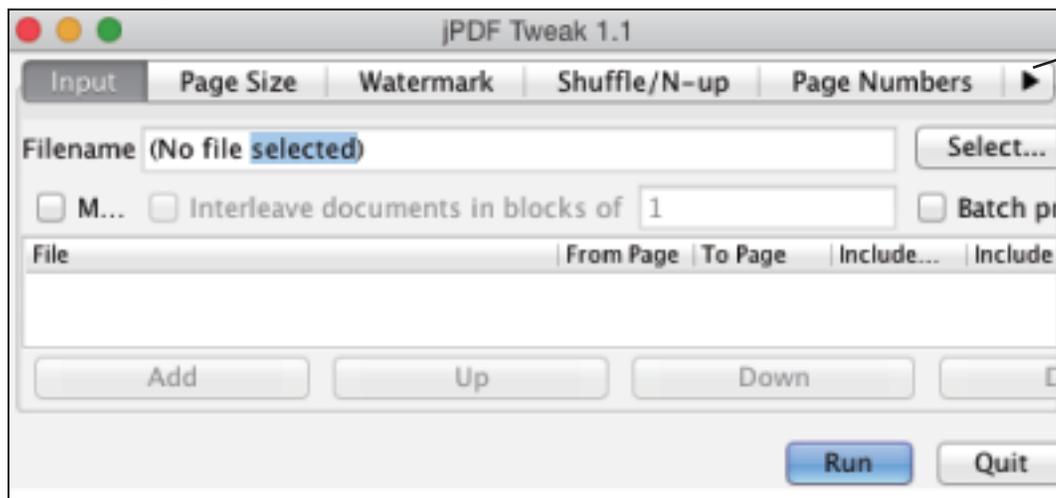
Input, Page size, Watermark, Shuffle/N-up,
Encrypt/Sign および Output タブに関する補足情報

jPDF Tweak Developed by Michael Schierl
The Graphical GuideBook by Tukubado (tkbd)

ユーザーインターフェース

◀ ▶ をクリックすると隠れたタブ項目が表示されます

ウインドウ



タブメニュー

境界をドラッグすることでウインドウのサイズを変更することができます



基本操作の手順

jPDFTweakを起動します

Input タブ: "Select" ボタンをクリックして読み込む PDF ファイルを指定

Page size タブ: "Crop to:" チェックボックスにチェックを入れます。

Output タブ: "..." ボタンを押して、保存ファイルパスを指定して下さい。
上書きされたくない場合は、"Filename" 欄を編集して別名にすることができます。
ファイル名にマスク書式を適用できます。例えばファイル名の一部に "<#>" を使用すると、以降連番で保存できます。

<各タブにて、必要な設定を行って下さい>

設定
を見直す

"Run" ボタンを押す

Run

Quit

設定に基づいて、PDF ファイルが生成されます。

jPDFTweakを終了します

A.pdf



(総ページ数: 偶数)

B.pdf



(総ページ数: 奇数)

C.pdf



“Empty before” は空白ページ挿入の条件を設定します。

Empty Before

A.pdf 0

C.pdf 2,1

偶数, 奇数の場合

PDF結合の条件

C.pdf エントリの
“Empty before” の値

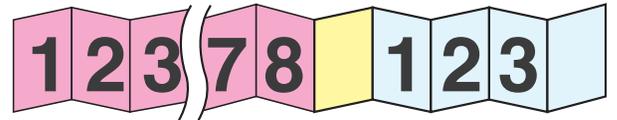
結果

直前に偶数ページが来る場合

例: A.pdf + C.pdf

1,0

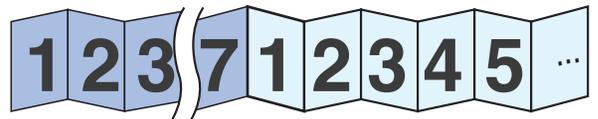
空白ページが
1 ページ追加



直前に奇数ページが来る場合

例: B.pdf + C.pdf

挿入されない



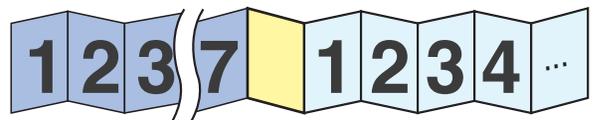
直前に偶数ページが来る場合

挿入されない



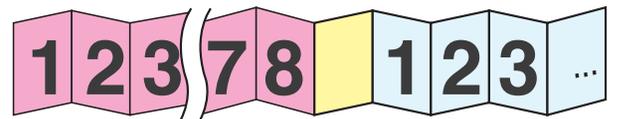
直前に奇数ページが来る場合

空白ページが
1 ページ追加



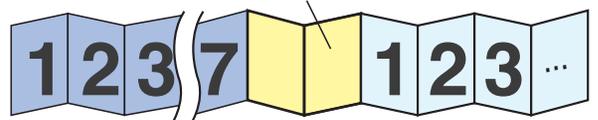
直前に偶数ページがくる場合

空白ページが
1 ページ追加



直前に奇数ページが来る場合

空白ページが
2 ページ追加



“Interleave” A.pdf + B.pdf

各 PDF のページを交互に配置します。



Interleave documents in blocks of をチェック

Blocks

= 1

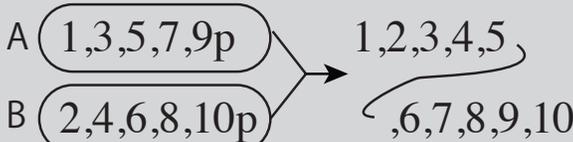


2



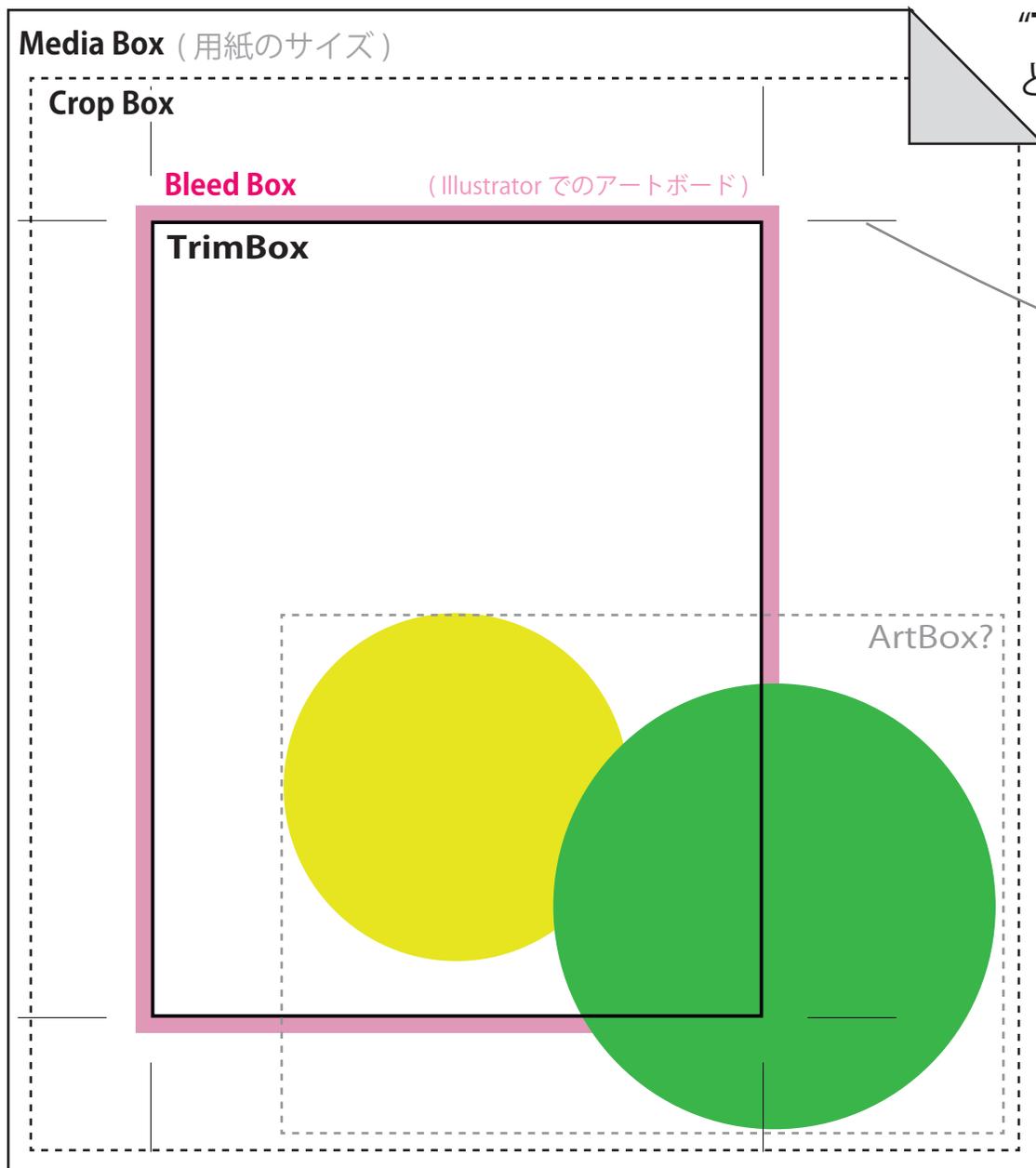
入力ページ

出力結果



奇数 p ごと、偶数 p ごと分割された PDF も元通り。

Block=2 にすると複数ページを交互に挿入できます



“Trim box” で設定すると仕上がりサイズで切り抜かれる。

トリムマーク (トンボ)

(pt : PostScript point)

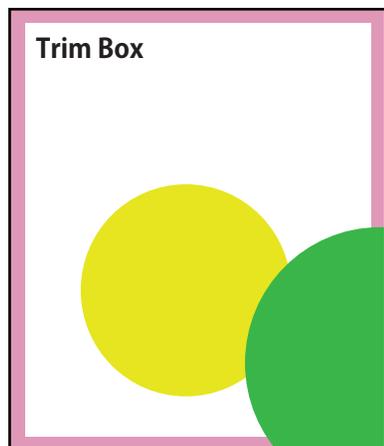
1 pt = 1/72 inch

= 0.3527...mm

Adobe Illustrator で作成した PDF 文書の場合

(アートボードで出力した時の各ボックスの大きさ)

Media = Crop = **Bleed Box size**



Scale Pages (内容の引き伸ばし)

✓ Center instead of enlarging

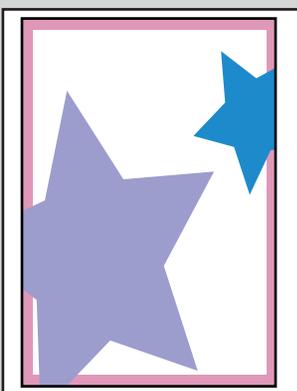
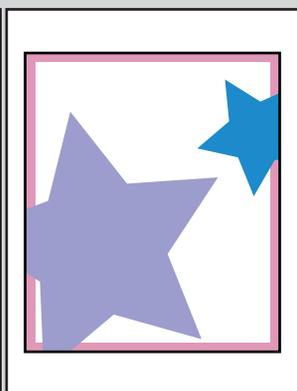
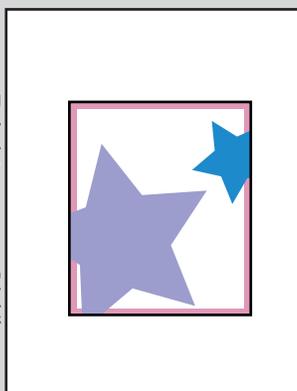
Default

✓ Do not preserve aspect ratio

デフォルト

(元サイズで中央配置) (ページに合わせて拡大) (比率を無視する)

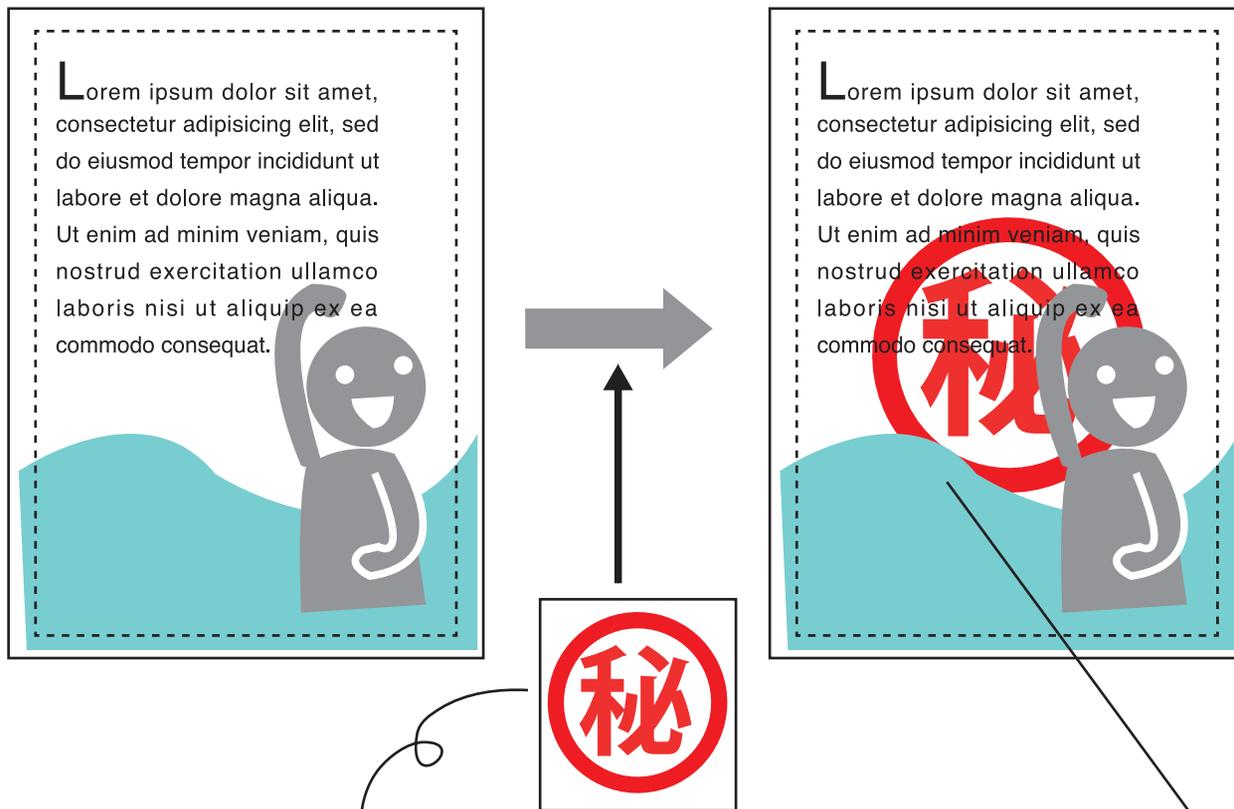
新規ページの天地



新規ページの左右

PDF watermark

PDF 透かしは、透かし用に PDF ファイルを各ページの最背面に貼り付ける方式です



Add first page of PDF as background watermark File: secret.pdf

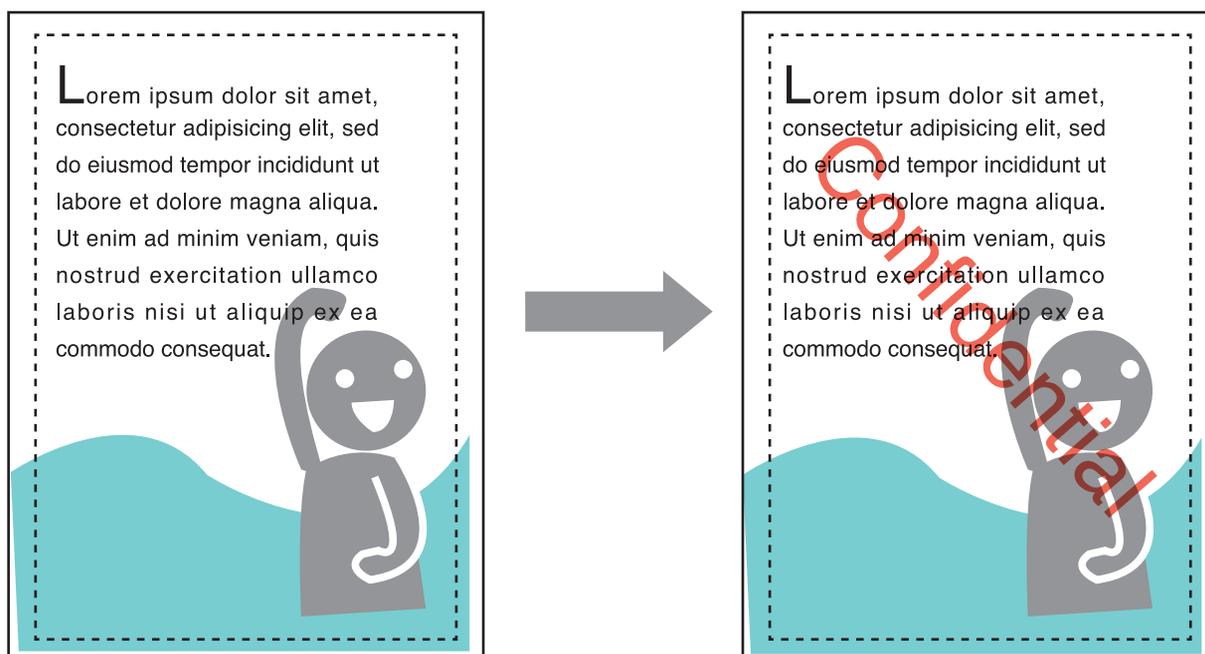
ここでは、透かし模様には secret.pdf という PDF ファイルをしています。

2 ページ以上ある場合は最初のページの内容のみ、透かしに使用されます。

日本語も OK, しかし模様やベタ背景のあるデザインの場合、透かしが隠れるので注意

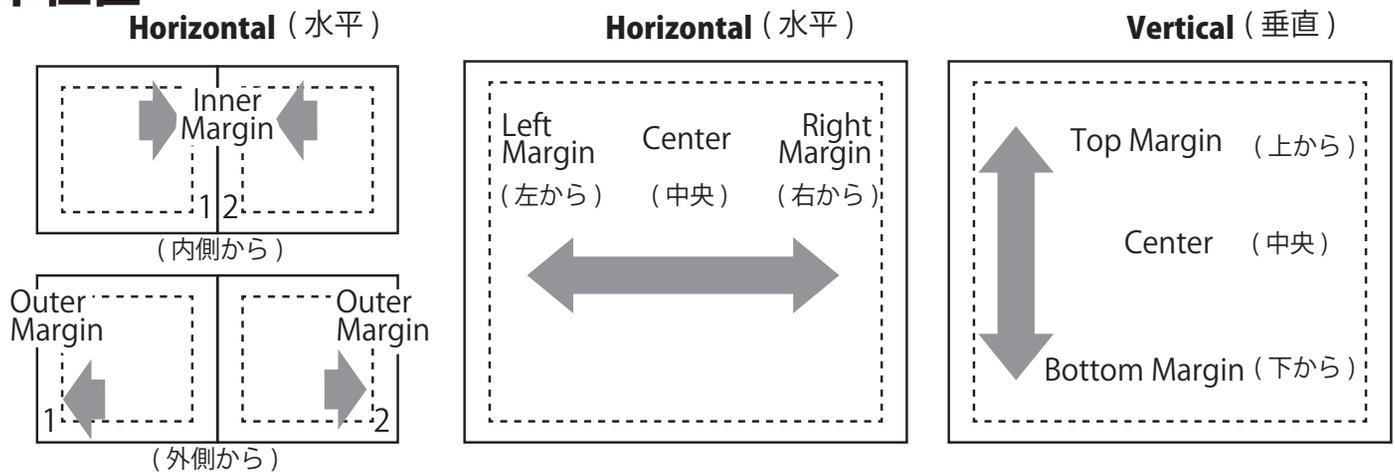
Transparent Text watermark

最前面に透かしテキストを配置します。文字は隠れません。(日本語文字列には未対応)



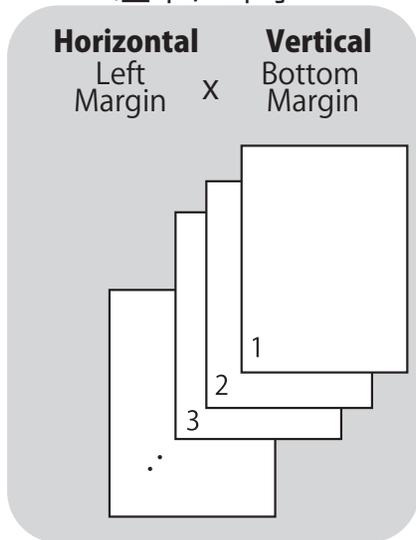
マージン：基準位置よりどのくらい離れた位置にページ番号を印字するかを Postscript Point で指定します。デフォルトは 25pt (約 8.81mm)

基準位置

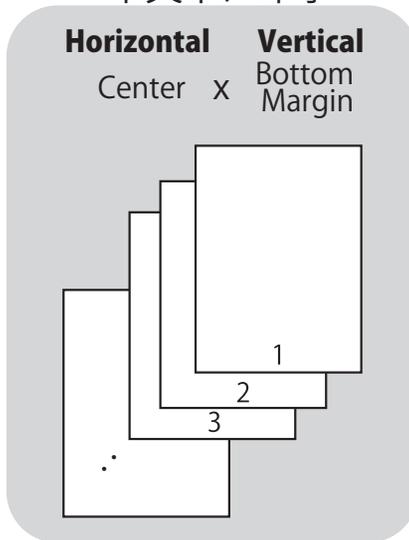


基準位置の組合せ例とページ番号の印字結果

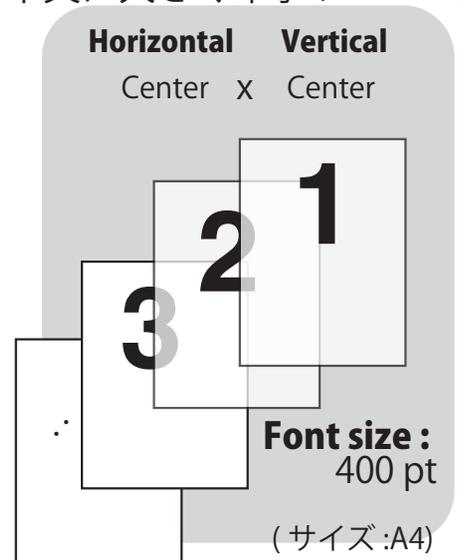
左下に印字



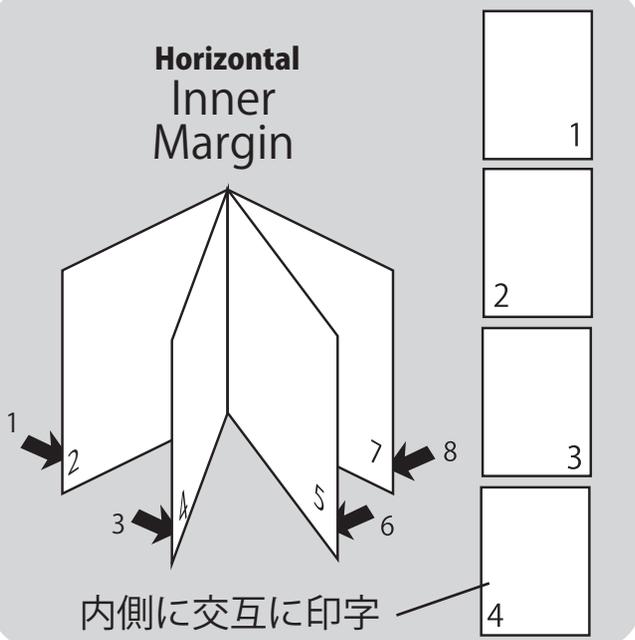
中央下に印字



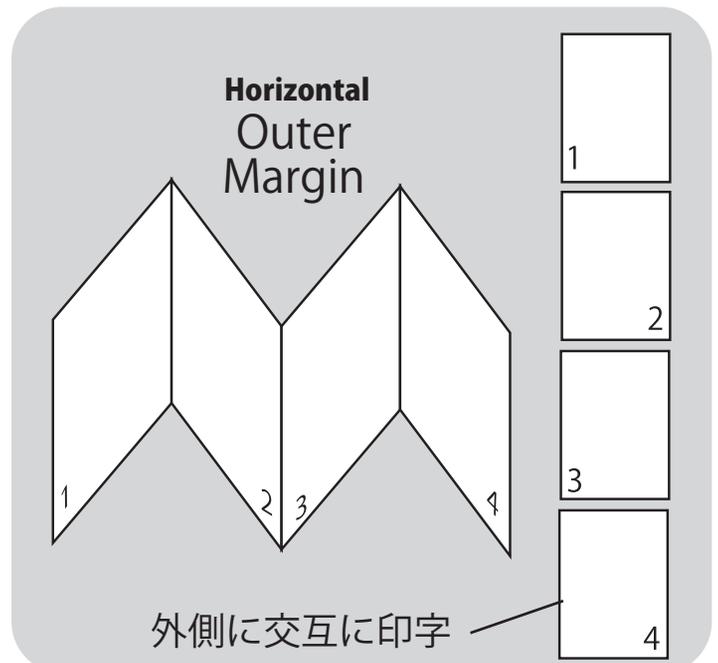
中央に大きく印字 (テスト用)



Horizontal Inner Margin



Horizontal Outer Margin



The Shuffle/N-up (1)

シャッフル & 面付け

黒字：面付けプリセット名
印刷用紙サイズ

(P)...Portrait (縦用紙)

(L)...Landscape (横用紙)

- Default [単ページ]
- Reverse Page Order
- 2-up Portrait [nアップ]
- 2-up Landscape [連続したnページつづ1枚にまとめて割り付ける]
- 4-up
- 9-up
- Booklet Reorder
- Booklet Portrait
- Booklet Landscape [小冊子用面付け]
- Booklet 2-Up Fold
- Booklet 2-Up Cut
- PocketMod 8ページ折本用
- PocketMod UpsideDown
- Star Test Pattern [テスト用]
- Tile Copy 2x1
- Tile Copy 2x2 [n丁付]
- Tile Copy 4x2
- Tile Copy 3x3
- Tile Copy 4x4
- Tile Copy 4x8
- Split 2-up Landscape [分割印刷用]

+1 Default A4(P)
[単ページ]

-1 Reverse Page Order A4(P)
[単ページ逆順]

2-up Page Portrait A4(P)

+1	+2
2アップ 袋綴じ縦	

2-up Page Landscape A4(L)

+1	2アップ 袋綴じ横	
+2		

4-up A4(P)

+1	+2
+3	+4

4-up A4(L)

+1	+2
+3	+4

Star test pattern A4(P)
[星型テストパターン]

	+1	
+1		+1
	+1	

Booklet 2-up-Fold A4(P)

-4	+1
-3	+2

片面印刷 貼り合わせ 中綴じ

Booklet 2-up-cut A4(P)

-8	+1
-6	+3

Tile Copy 2x2 A4(P)
[4丁付 縦]

+1	+1
+1	+1

シールや名刺等 同じ原稿を1枚に複数配置する

Booklet Portrait A4(P)

+1	「小冊子縦」
-4	
-3	
+2	

Booklet Reorder A4(P)

-4	「小冊子単ページ再配置」
+1	
+2	
-3	

▲両面印刷する場合、中綴じ製本が可能 (左開き)

ページ順を中綴じ用の順番で並び直したもの、レイアウトソフトで再配置しやすい順序となっている?

Pocket Mod A4(P)

+1	+2
+8	+3
+7	+4
+6	+5

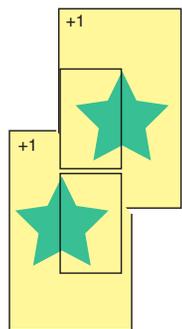
8ページ折本を作るための面付
製本時に中央に切込みを入れる

Pocket Mod Upside down A4(P)

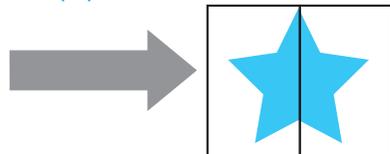
+2	+1
+3	+8
+4	+7
+5	+6

9-up A4(P)[9面付 縦]

+1	+2	+3
+4	+5	+6
+7	+8	+9



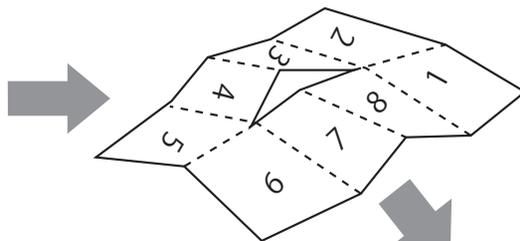
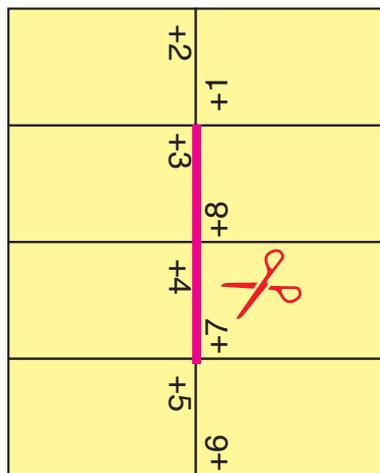
Split 2-up Landscape (縦用紙のみ)
A4(P)



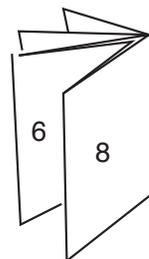
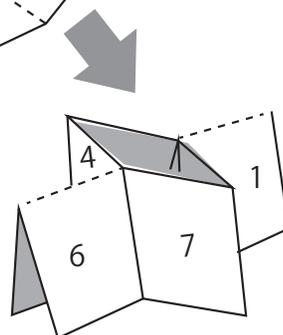
[分割印刷用]

黒字：面付けプリセット名
印刷用紙サイズ
(P)...Portrait (縦用紙)
(L)...Landscape(横用紙)

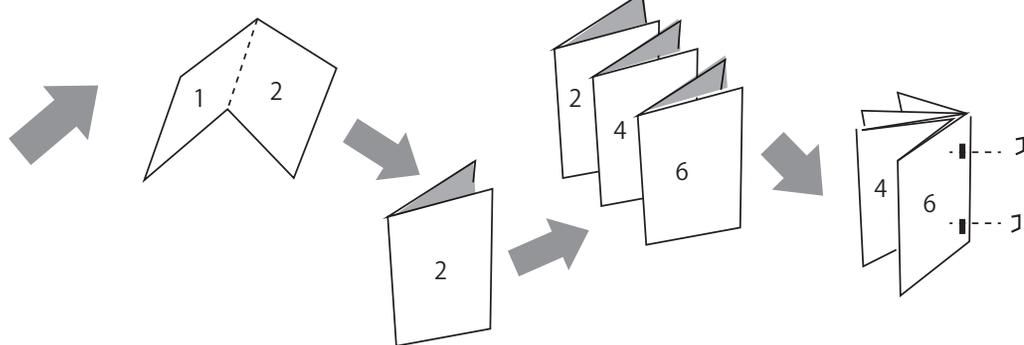
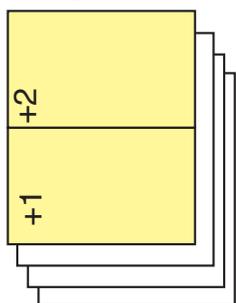
Pocket Mod Upside down A4(P) * 片面印刷



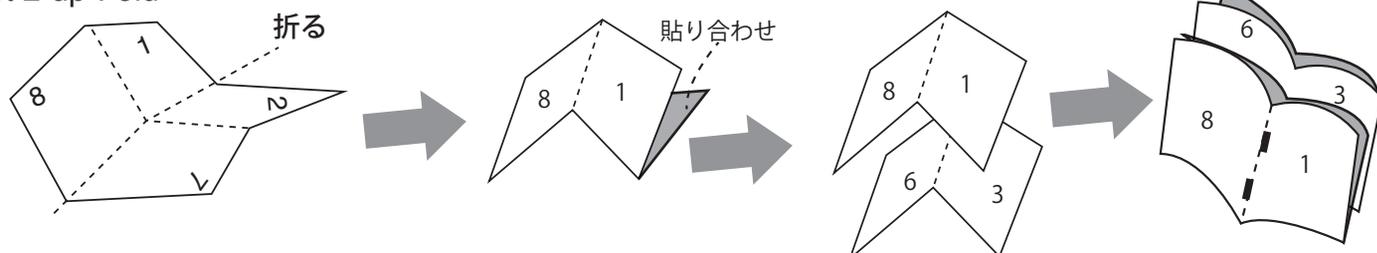
8 ページ折本を作るための面付
製本時に中央に切込みを入れる



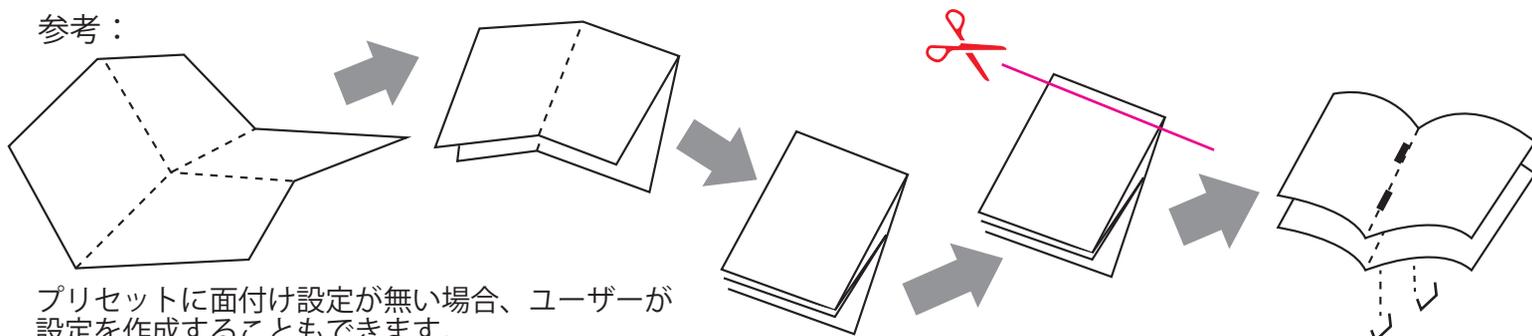
2-up PagePortrait A4(P) * 片面印刷、ホチキスで留めると裏面は見えなくなる



Booklet 2-up-Fold 片面印刷、最初に白紙面を折って貼り合わせる。次に背表紙側に折る。最後に重ねて中綴じ。



参考：

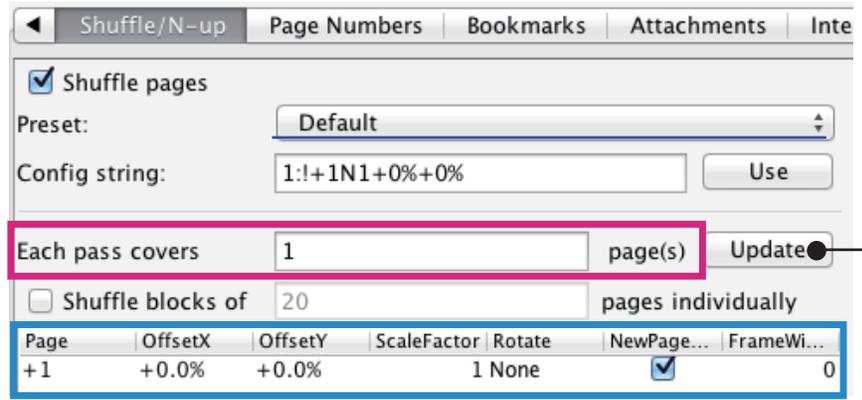


プリセットに面付け設定が無い場合、ユーザーが設定を作成することもできます。

Each pass Covers N page(s)

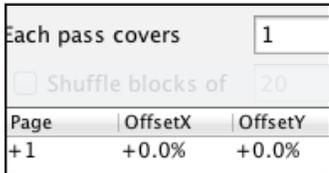
これは、参照先のページを何ページごとスキップさせるかを設定させるパラメータです。

Each pass cover の最適な値は既に **Preset** で設定済みです。通常は難しいことを考えなくても大丈夫です。これは面付をカスタマイズしたり、どのような仕組みになっているか知りたい人向けの情報です。



ここで設定した変更を有効にするには、必ず "update" ボタンを押してください。

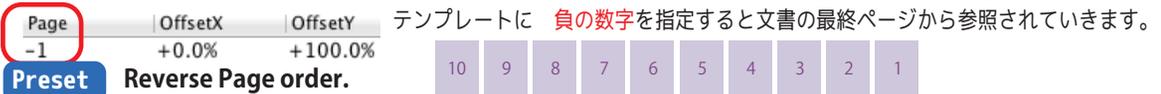
Default(単ページ)



テンプレートページの数 $1 = 1$ Each pass covers

最適な設定

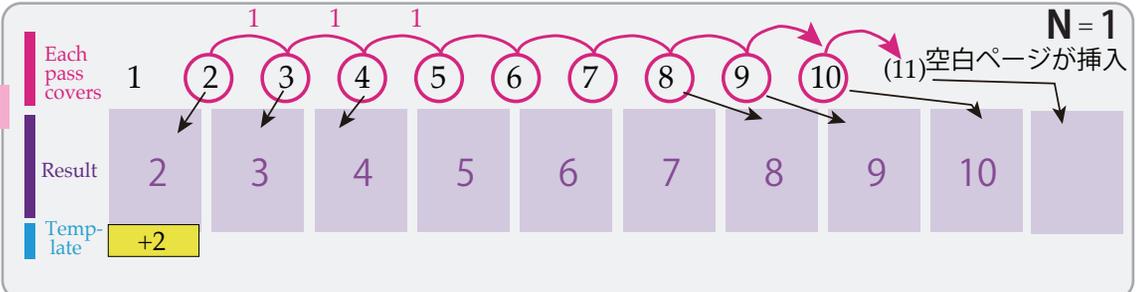
Preset



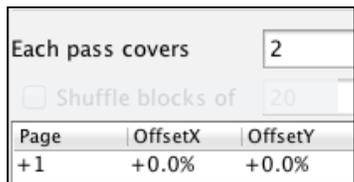
Case: Template Page start from +2.

テンプレートページの数 $1 = 1$ Each pass covers

あまりよくない設定

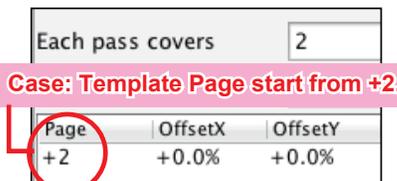
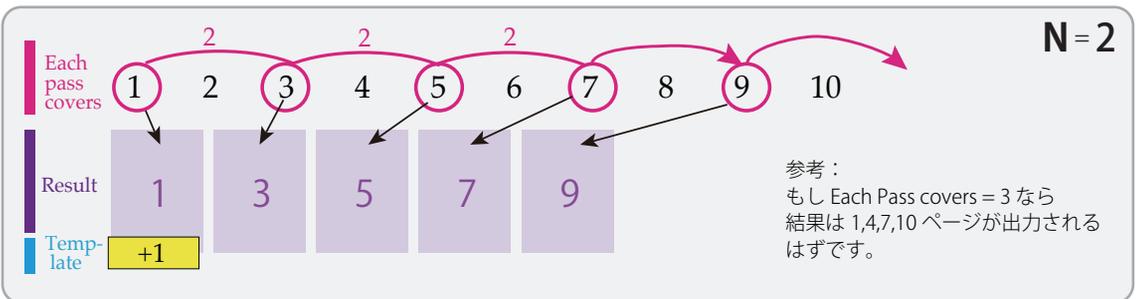


Reason: 空白ページの発生



テンプレートページの数 $1 < 2$ Each pass covers

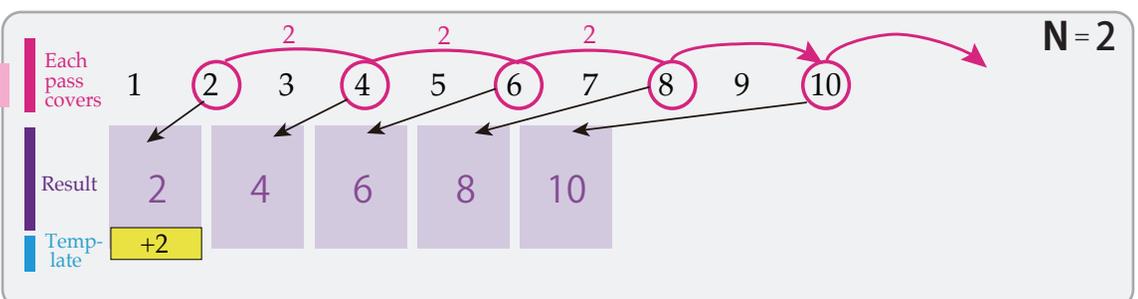
最適な設定



Case: Template Page start from +2.

テンプレートページの数 $1 < 2$ Each pass covers

最適な設定



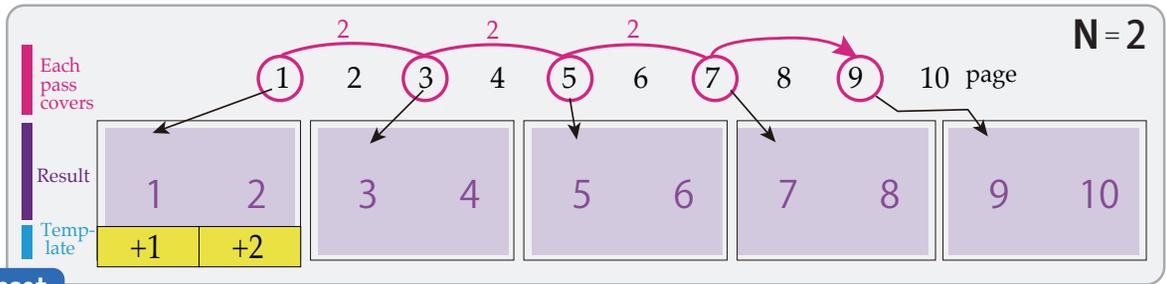
2-up Portrait

Each pass covers	2	
<input type="checkbox"/> Shuffle blocks of	20	
Page	OffsetX	OffsetY
+1	+0.0%	-100.0%
+2	+100.0%	-100.0%

テンプレート ページの数 2 = 2 Each pass covers

最適な設定

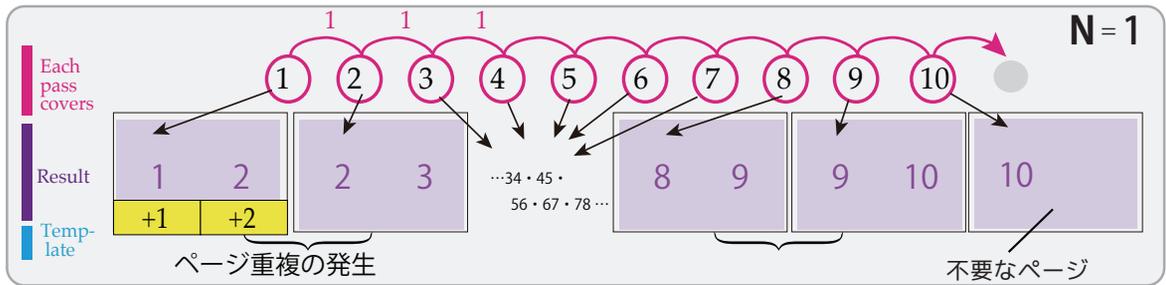
Preset



Each pass covers	1	
<input type="checkbox"/> Shuffle blocks of	20	
Page	OffsetX	OffsetY
+1	+0.0%	-100.0%
+2	+100.0%	-100.0%

テンプレート ページの数 2 > 1 Each pass covers

あまりよくない設定



Reason:

- なぜページの重複がおきるのか? 左の9ページ目は実際にはテンプレートの +1 から参照され、右の9ページ目は実際にはテンプレートの +2 から参照されている。
- なぜ空白ページが発生するのか? 参照の最後、テンプレートの +2 が参照するはずの11ページ目が存在しないためです。代わりに空白ページが挿入されます。

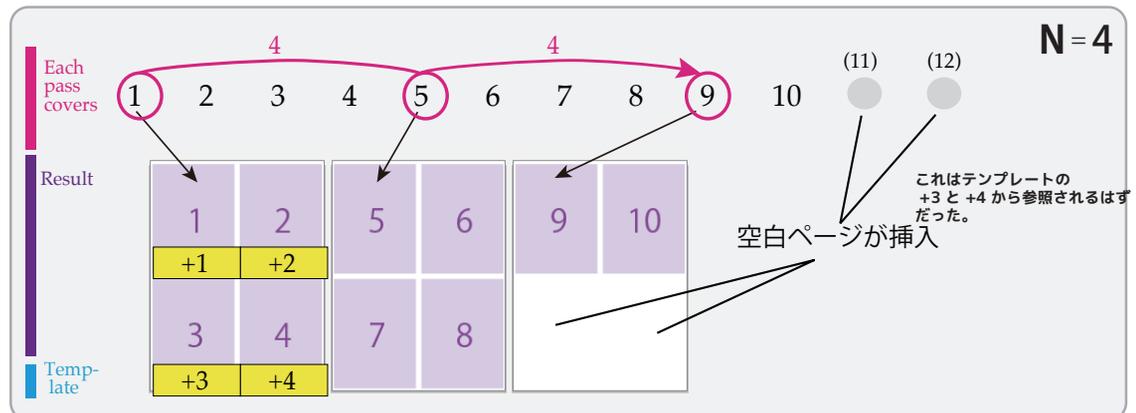
4-up

Each pass covers	4	
<input type="checkbox"/> Shuffle blocks of	20	
Page	OffsetX	OffsetY
+1	+0.0%	+100.0%
+2	+100.0%	+100.0%
+3	+0.0%	+0.0%
+4	+100.0%	+0.0%

テンプレート ページの数 4 = 4 Each pass covers

最適な設定

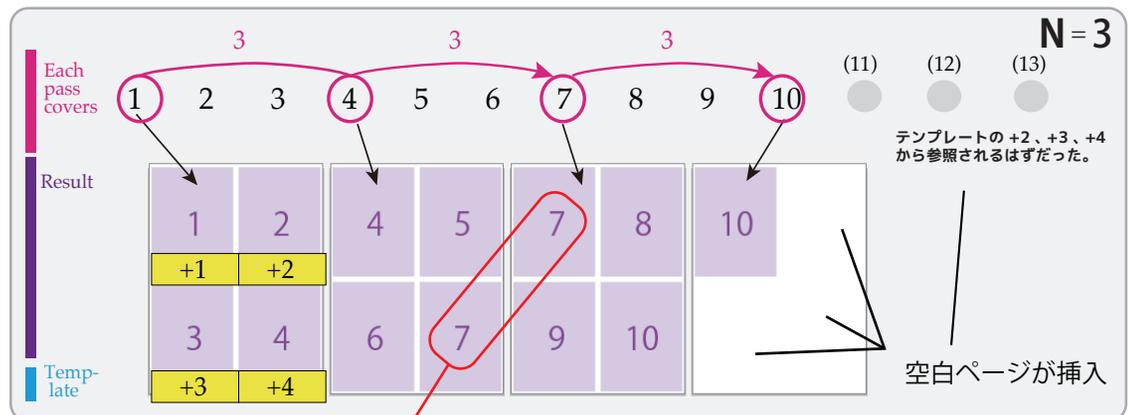
Preset



Each pass covers	3	
<input type="checkbox"/> Shuffle blocks of	20	
Page	OffsetX	OffsetY
+1	+0.0%	+100.0%
+2	+100.0%	+100.0%
+3	+0.0%	+0.0%
+4	+100.0%	+0.0%

テンプレート ページの数 4 > 3 Each pass covers

あまりよくない設定



Reason:

- なぜページの重複がおきるのか? 左の7ページ目は実際にはテンプレートの +4 から参照され、右の7ページ目は実際にはテンプレートの +1 から参照されている。(4, 7, 10 ページ目)
- なぜ空白ページが発生するのか? 参照の最後、テンプレートの +2, +3, +4 が参照するはずのページが存在しないためです。代わりに空白ページが挿入されます。

The Shuffle/N-up (5)

Each pass Covers
Set Positive Negative number. Actually, how it works?

"If you give a **negative number**, you can take **half of the pages fro the end of the document** instead of from the beginning."
About Each Pass Covers, from jPDF Tweak manual.

About Each Pass covers (負の数)

機能させるには、テンプレートのページ参照に **負の数** を含むことが条件
その実行時には **ページの最終ページ方向からも走査が行われる**
結果参照回数が半分となる。

4-up

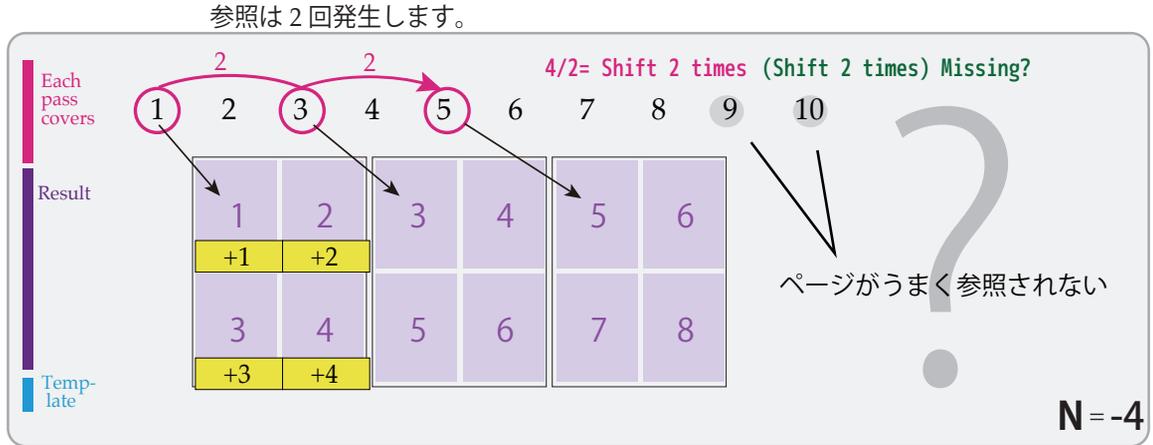
Each pass covers

全て+(正の数)でページ参照している

Page	OffsetX	OffsetY
+1	+0.0%	+100.0%
+2	+100.0%	+100.0%
+3	+0.0%	+0.0%
+4	+100.0%	+0.0%

テンプレート ページの数 4, **-4** Each pass covers

あまりよくない設定



テンプレートページが正のページ参照を行っている場合、"Each pass covers". に負の数を指定しないでください。上のように、意図した結果を出力しません。

Each Pass cover に 2 を指定したのと同じでは? と思うかもしれませんが。Each Pass Cover=2 の場合、参照は4回発生します。

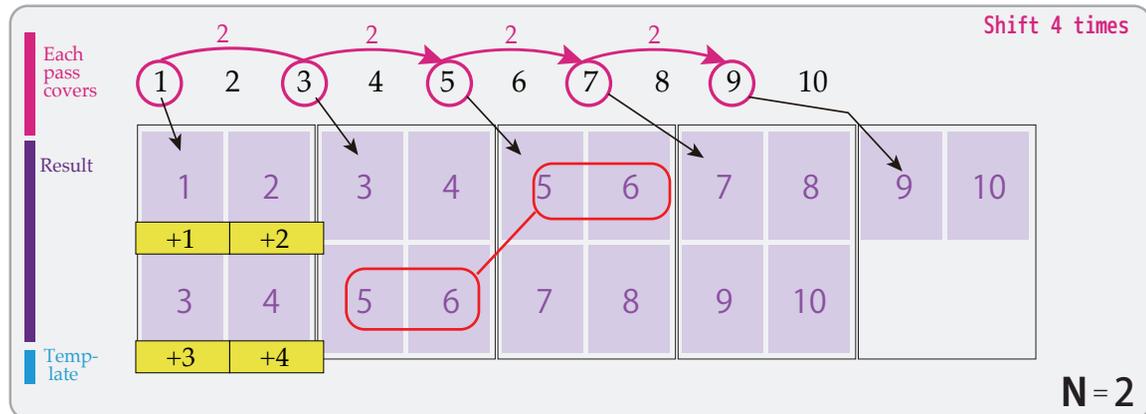
Each pass covers

Shuffle blocks of

Page	OffsetX	OffsetY
+1	+0.0%	+100.0%
+2	+100.0%	+100.0%
+3	+0.0%	+0.0%
+4	+100.0%	+0.0%

テンプレート ページの数 4 > 2 Each pass covers

あまりよくない設定



Reason: ページの重複、空白ページが発生。

テンプレートのページ参照に負の数があれば、ページの最初と最後からそれぞれ2回ずつ参照されます。

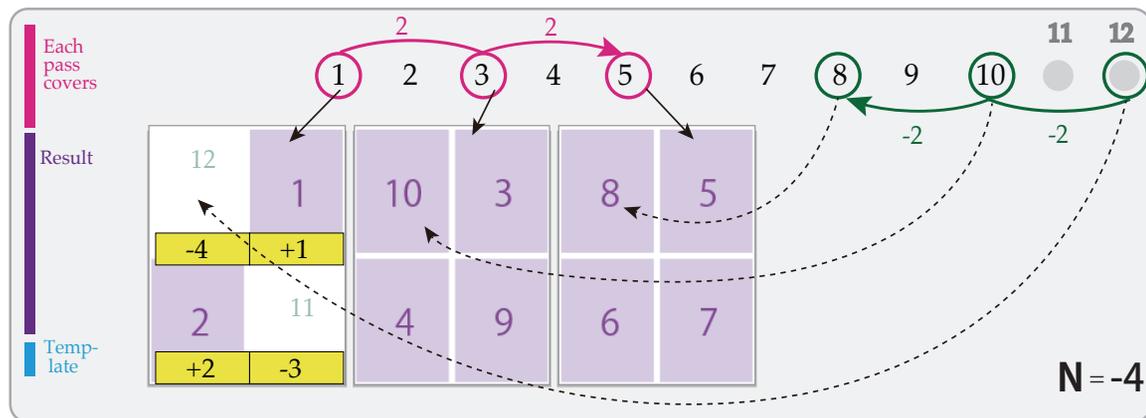
Each pass covers

-(負の数)による参照が含まれている

Page	OffsetX	OffsetY
-4	+0.0%	+
+1	+100.0%	+
+2	+0.0%	+
-3	+100.0%	+

テンプレート ページの数 4 **-4** Each pass covers

最適な設定



Reason: なぜ空白ページが発生するのか?

参照の最後、テンプレートの -4、-3 が参照するはずのページが存在しないためです。全12ページあれば綺麗に収まるはずですが。

この設定は "Booklet Portrait" プリセットでも同じです。

Each pass Covers **N** page(s)

"If you give a negative number, you can take half of the pages from the end of the document instead of from the beginning."

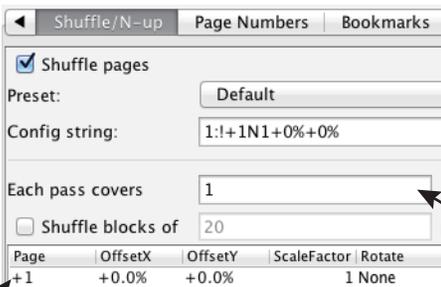
from jPDF Tweak manual.

正の数、負の数を指定すると
実際どのような結果になるだろう？

 テンプレート  各ページ

 末尾ページ

* 片面印刷の場合



結論：

テンプレート
ページの数 > Each pass covers
ページの重複が発生

テンプレート
ページの数 = Each pass covers
OK

テンプレート
ページの数 < Each pass covers
ページがスキップされる。
場合によってはページの欠落を招く。

"Each cover pages" に負の値をいれる場合
テンプレートに負の数でページ参照が
あればうまく機能します。

しかし扱う文書の総ページ数が合っ
ていないと不要なページや空白ページが
挿入されることとなります。

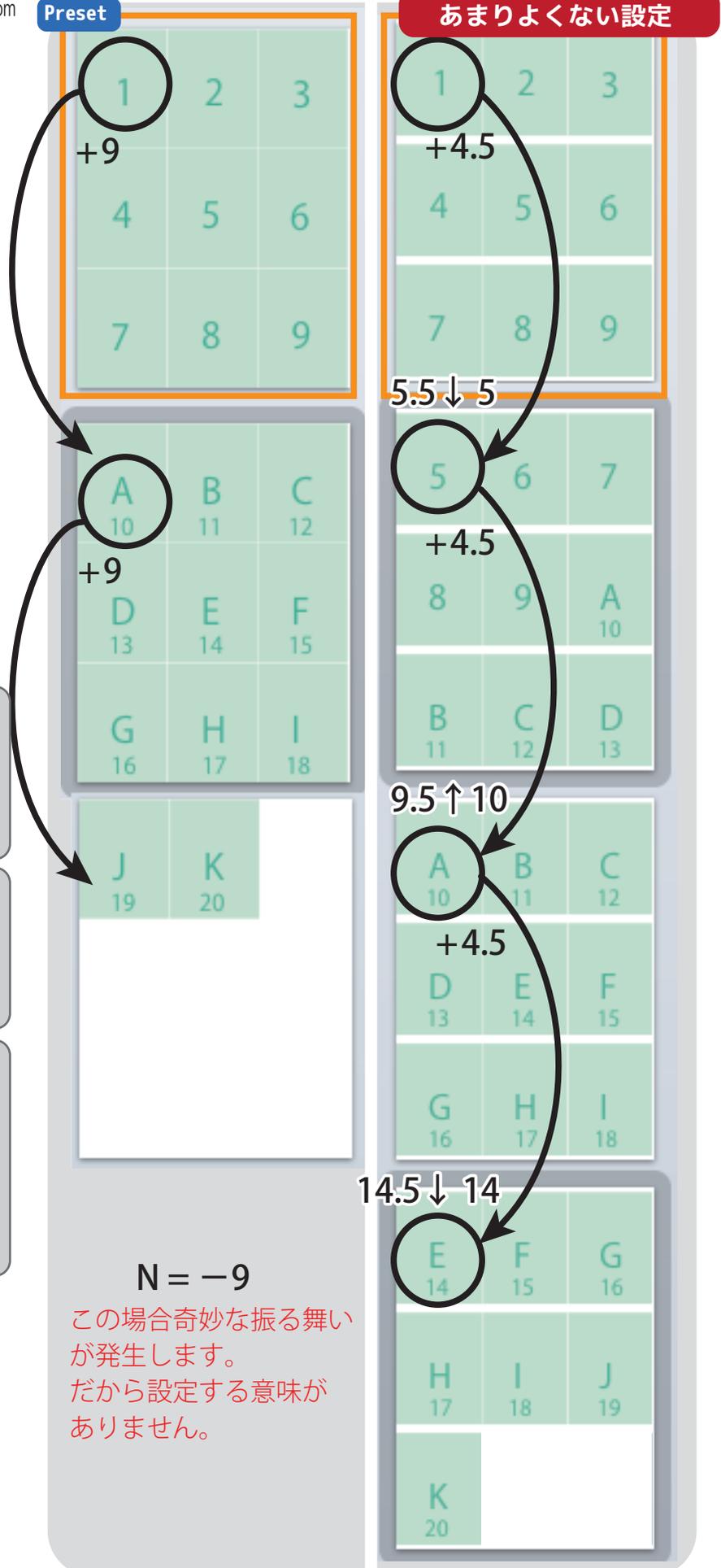
デフォルト設定
N = +9

9-up*

9/2=4.5
N = -9

Preset

あまりよくない設定

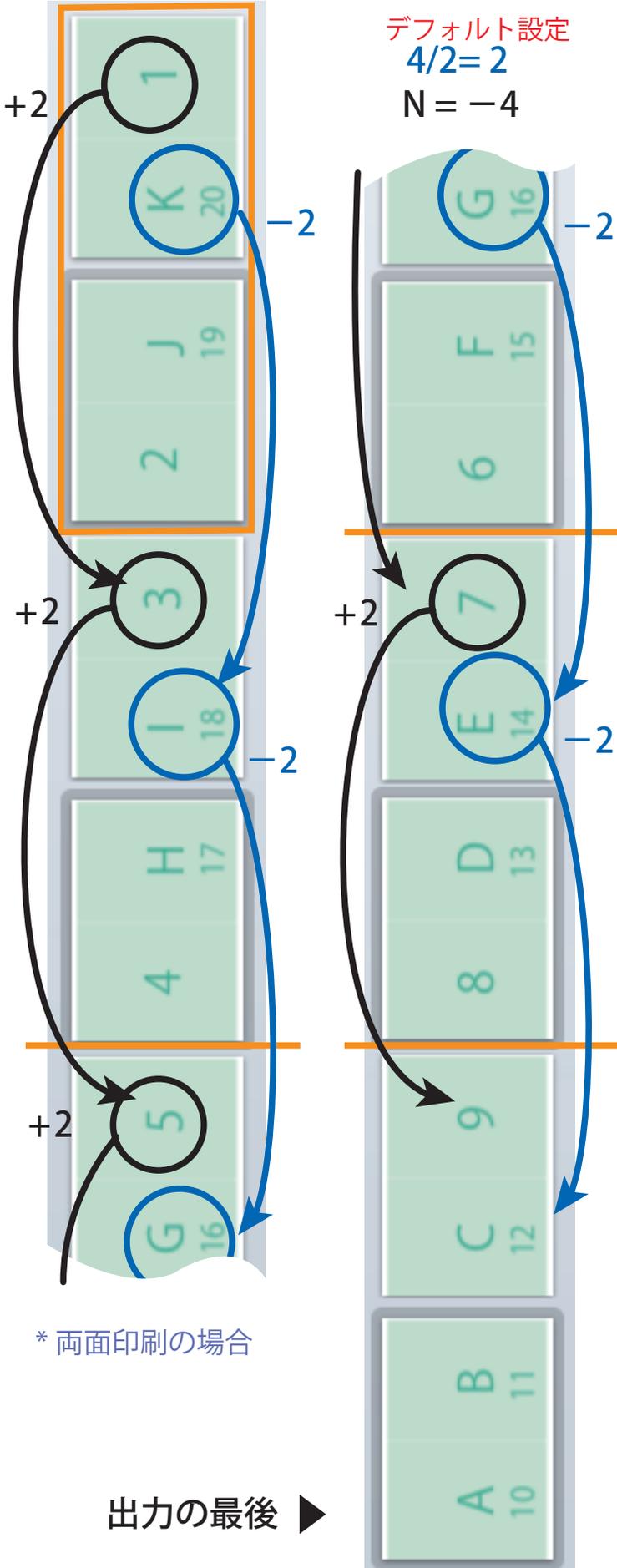


この場合奇妙な振る舞い
が発生します。
だから設定する意味が
ありません。

Booklet Portrait *

例として総ページ数 20p の文書 Preset

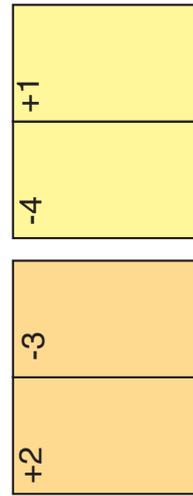
デフォルト設定
 $4/2=2$
 $N=-4$



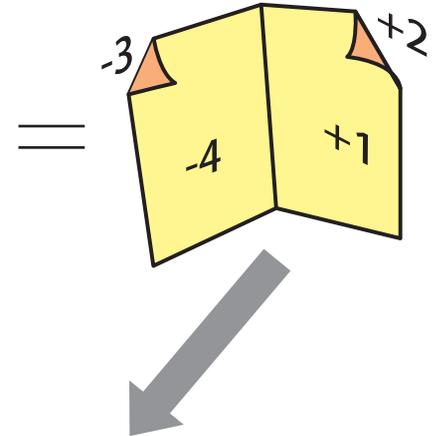
* 両面印刷の場合

出力の最後 ▶

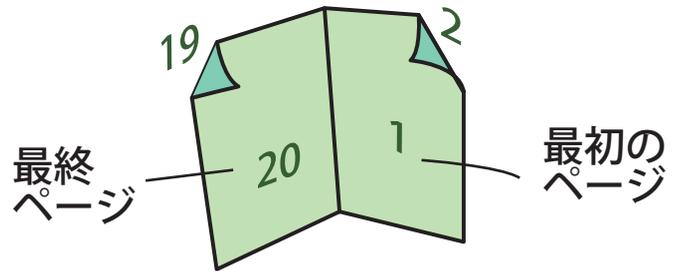
Booklet Portrait
A4(P)



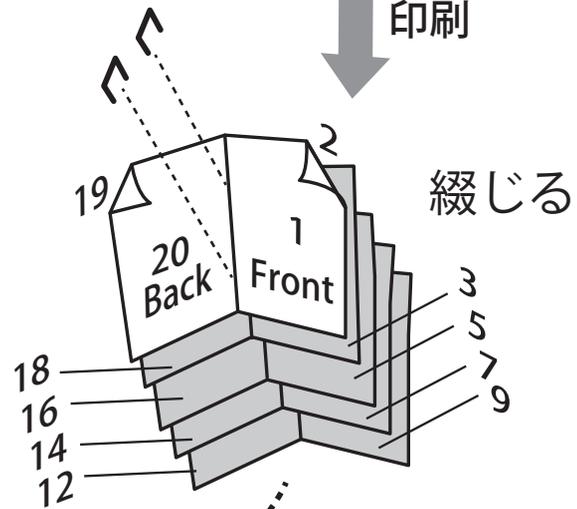
テンプレート



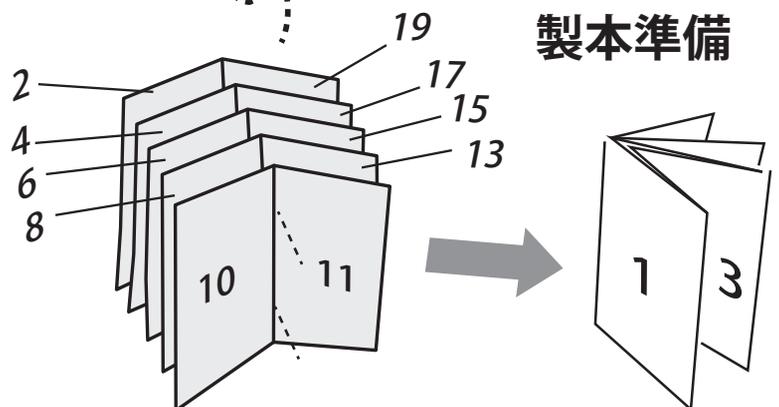
面付け後



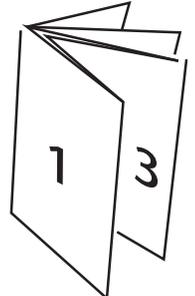
印刷

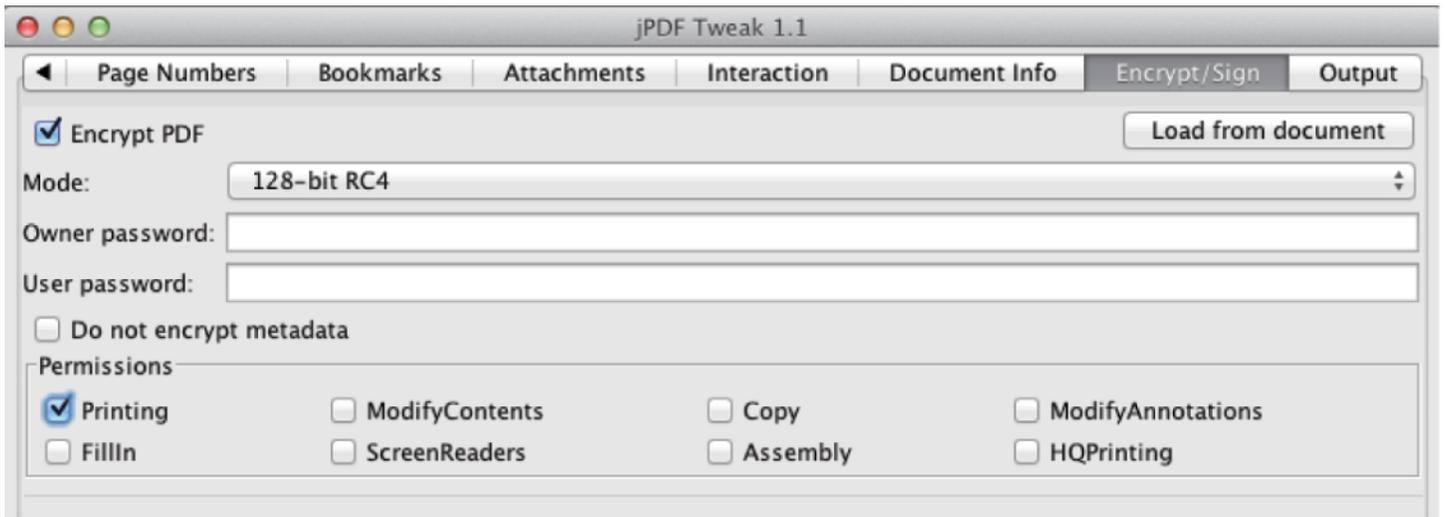


綴じる



製本準備





Encrypt PDF > Set Permissions

● Allowed (許可)

EncryptPDF でチェックした許可項目

jPDF Tweak		EncryptPDF でチェックした許可項目							
		Printing	Modify Contents	Copy	Modify Annotations	Fill in	Screen Reader	Assembly	HQPrint
Adobe Acrobat XI Pro の対応項目	Printing 印刷	● *1 Low Res							● *2 High Res
	Changing the Document 文書の変更		●						
	Document Assembly アセンブリ		●				●		
	Content Copying 内容のコピー			●					
	Content Copying for Accessibility アクセシビリティのための内容の抽出			●		●			
	Page Extraction ページの抽出								
	Commenting 注釈			●					
	Filling of form fields フォームフィールドの入力		●	●	●				
	Signing 署名		●	●	●				
	Creation of Template Pages テンプレートページの作成		●		●				

Plan:A

- ✓ Printing
- ✓ Copy

Plan:B

- ✓ Printing
- ✓ Copy
- ✓ Fill in

Plan:C *2

- ✓ Printing
- ✓ HQPrint

*Adobe Acrobat XI Pro で PDF 文書制限を確認する方法

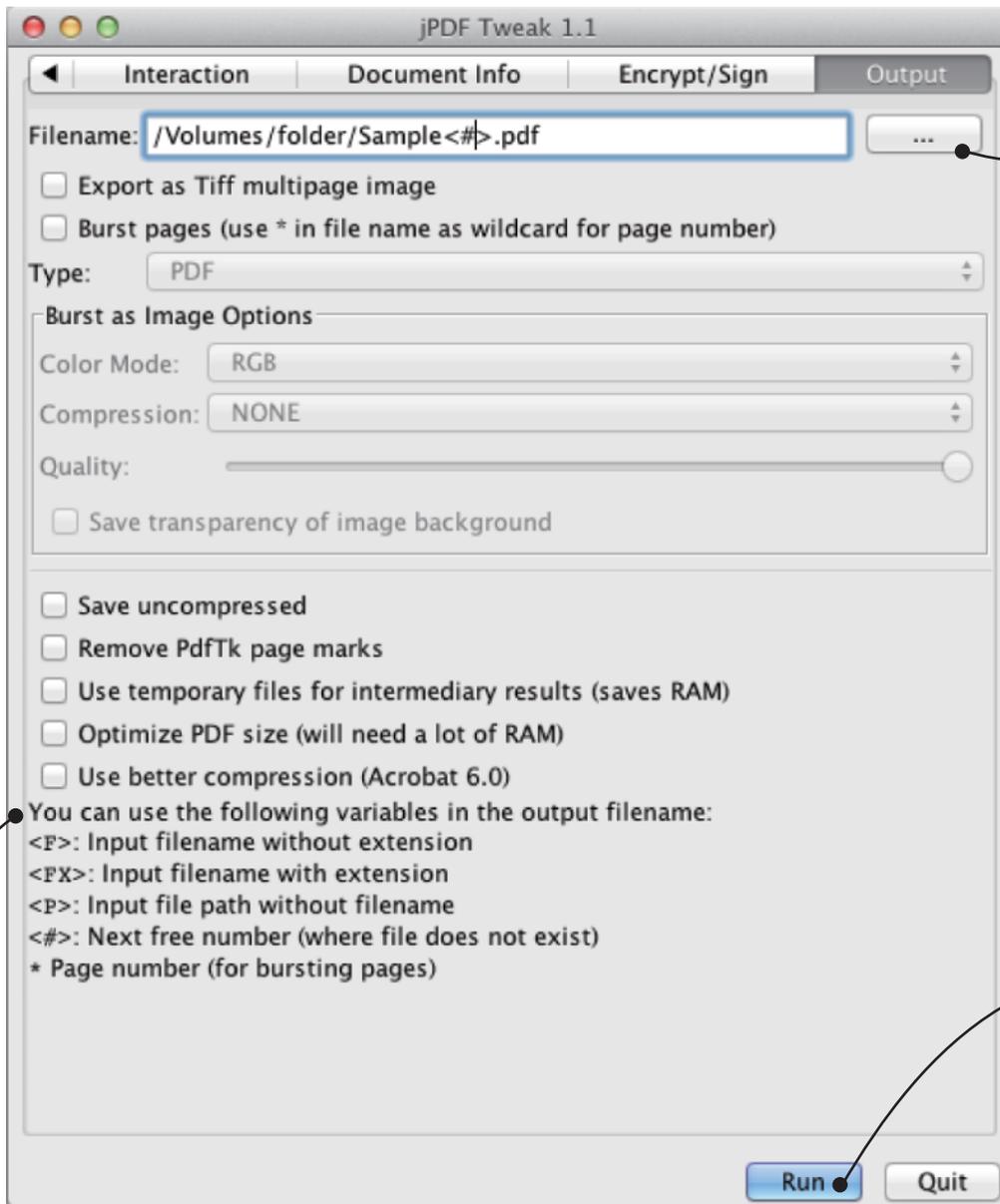
“ファイル”>“プロパティ...” , “セキュリティ”タブ及び “詳細を表示” “文書のプロパティ” ウィンドウより, “文書に関する制限の概要”

*1 Low Resolution (150dpi) 低解像度印刷

*2 “HQPrint” and “Printing” were BOTH checked. 高解像印刷可にする場合、両方チェックする。

Output タブ

保存ファイルの場所指定、保存名のカスタマイズ



ファイルダイアログを開き、ファイルパスを指定

Filename 欄を編集して保存名をカスタマイズするための書式を埋め込むことも可能です。

全ての設定が済んだら Run ボタンを押し処理を開始させます。

Filename variables.

ファイル名やファイルパスに書式を埋め込むと、連番や各ページ番号で保存する際の名称をカスタマイズできます。

出力場所やファイル名を省略可能

実行のたび、連番名で保存

各ページごと、番号名で保存

入力が /My/folder/sample.pdf

ファイル名 <F> = sample
+ 拡張子 <FX> = sample.pdf
ファイルパス <P> = /My/folder/

例えば、組み合わせても省略できます

<P>/<F>_saved.pdf

Run

/My/folder/sample_saved.pdf

Sample<#>.pdf

Run

Sample1.pdf

Run

Sample2.pdf

Run

Sample3.pdf

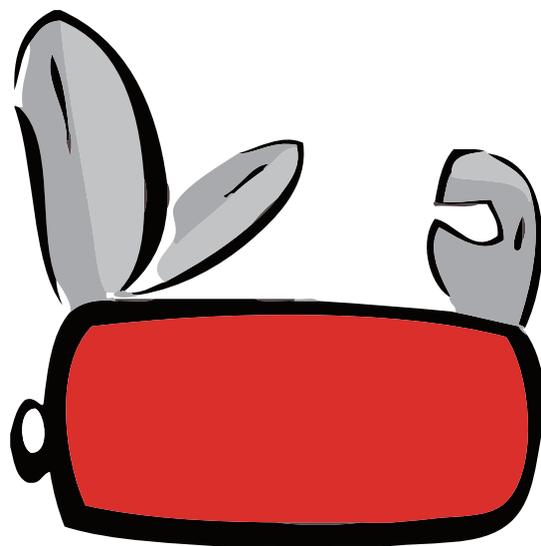
Run

tmple*.pdf (全9ページ)

✓ Burst pages にチェックを入れること。

Run

tmpleA.pdf
tmpleB.pdf
tmpleC.pdf
tmpleD.pdf
tmpleE.pdf
tmpleF.pdf
tmplePagesI.pdf
tmplePagesII.pdf
tmplePagesIII.pdf
tmplePagesIV.pdf



jPDF Tweak

ガイドブック日本語版